

1. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-4)$ で割った余りは -15 、 $(x-5)$ で割った余りは -19 となります。
この $P(x)$ を $(x-4)(x-5)$ で割った余りを求めなさい。
- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-3)$ で割った余りは -20 、 $(x-2)$ で割った余りは -14 となります。
この $P(x)$ を $(x-3)(x-2)$ で割った余りを求めなさい。
- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-3)$ で割った余りは 8 、 $(x-5)$ で割った余りは 12 となります。
この $P(x)$ を $(x-3)(x-5)$ で割った余りを求めなさい。
- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-1)$ で割った余りは -3 、 $(x+4)$ で割った余りは -18 となります。
この $P(x)$ を $(x-1)(x+4)$ で割った余りを求めなさい。

2. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+2)$ で割った余りは 3、 $(x-6)$ で割った余りは -29 となります。
この $P(x)$ を $(x+2)(x-6)$ で割った余りを求めなさい。
- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-2)$ で割った余りは 1、 $(x+3)$ で割った余りは -4 となります。
この $P(x)$ を $(x-2)(x+3)$ で割った余りを求めなさい。
- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-5)$ で割った余りは -15 、 $(x-1)$ で割った余りは 1 となります。
この $P(x)$ を $(x-5)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。
- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-3)$ で割った余りは 9、 $(x+4)$ で割った余りは 2 となります。
この $P(x)$ を $(x-3)(x+4)$ で割った余りを求めなさい。

3. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+1)$ で割った余りは 5、 $(x-2)$ で割った余りは 20 となります。
この $P(x)$ を $(x+1)(x-2)$ で割った余りを求めなさい。
- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-5)$ で割った余りは -4 、 $(x-4)$ で割った余りは -5 となります。
この $P(x)$ を $(x-5)(x-4)$ で割った余りを求めなさい。
- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを
- $(x-2)$ で割った余りは -7
- $(x+6)$ で割った余りは 17
- $(x-4)$ で割った余りは -13
- となります。この $P(x)$ を $(x-2)(x+6)(x-4)$ で割った余りを求めなさい。
- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを
- $(x-3)$ で割った余りは -7
- $(x-4)$ で割った余りは -8
- $(x+6)$ で割った余りは 2
- となります。この $P(x)$ を $(x-3)(x-4)(x+6)$ で割った余りを求めなさい。

4. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+3)$ で割った余りは 12、 $(x-5)$ で割った余りは -12 となります。
この $P(x)$ を $(x+3)(x-5)$ で割った余りを求めなさい。
- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-5)$ で割った余りは -11 、 $(x-6)$ で割った余りは -13 となります。
この $P(x)$ を $(x-5)(x-6)$ で割った余りを求めなさい。
- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを
- $(x+4)$ で割った余りは -9
- $(x+5)$ で割った余りは -10
- $(x-1)$ で割った余りは -4
- となります。この $P(x)$ を $(x+4)(x+5)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。
- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを
- $(x-2)$ で割った余りは -19
- $(x+2)$ で割った余りは 1
- $(x+1)$ で割った余りは -1
- となります。この $P(x)$ を $(x-2)(x+2)(x+1)$ で割った余りを求めなさい。

5. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-1)$ で割った余りは -9 、 $(x-2)$ で割った余りは -8 となります。
この $P(x)$ を $(x-1)(x-2)$ で割った余りを求めなさい。

- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+1)$ で割った余りは -12 、 $(x-4)$ で割った余りは 13 となります。
この $P(x)$ を $(x+1)(x-4)$ で割った余りを求めなさい。

- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x-1)$ で割った余りは 11

$(x-4)$ で割った余りは -4

$(x-5)$ で割った余りは -17

となります。この $P(x)$ を $(x-1)(x-4)(x-5)$ で割った余りを求めなさい。

- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x+4)$ で割った余りは 18

$(x+3)$ で割った余りは 14

$(x-1)$ で割った余りは -2

となります。この $P(x)$ を $(x+4)(x+3)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。

6. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+3)$ で割った余りは 4、 $(x+6)$ で割った余りは -2 となります。
この $P(x)$ を $(x+3)(x+6)$ で割った余りを求めなさい。

- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-5)$ で割った余りは 9、 $(x+3)$ で割った余りは -15 となります。
この $P(x)$ を $(x-5)(x+3)$ で割った余りを求めなさい。

- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x-2)$ で割った余りは -19

$(x-1)$ で割った余りは -9

$(x+1)$ で割った余りは -1

となります。この $P(x)$ を $(x-2)(x-1)(x+1)$ で割った余りを求めなさい。

- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x-3)$ で割った余りは -11

$(x-5)$ で割った余りは -5

$(x-1)$ で割った余りは -9

となります。この $P(x)$ を $(x-3)(x-5)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。

7. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x+4)$ で割った余りは -19 、 $(x-1)$ で割った余りは 6 となります。
この $P(x)$ を $(x+4)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。

- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-3)$ で割った余りは 4 、 $(x+4)$ で割った余りは 11 となります。
この $P(x)$ を $(x-3)(x+4)$ で割った余りを求めなさい。

- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x+3)$ で割った余りは -11

$(x+1)$ で割った余りは -1

$(x+2)$ で割った余りは -4

となります。この $P(x)$ を $(x+3)(x+1)(x+2)$ で割った余りを求めなさい。

- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x+1)$ で割った余りは 3

$(x-1)$ で割った余りは 1

$(x-7)$ で割った余りは -5

となります。この $P(x)$ を $(x+1)(x-1)(x-7)$ で割った余りを求めなさい。

8. 剰余の定理（応用）

- (1) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-1)$ で割った余りは 3、 $(x-2)$ で割った余りは -2 となります。
この $P(x)$ を $(x-1)(x-2)$ で割った余りを求めなさい。

- (2) ある整式 $P(x)$ があり、これを $(x-4)$ で割った余りは -15 、 $(x-1)$ で割った余りは -3 となります。
この $P(x)$ を $(x-4)(x-1)$ で割った余りを求めなさい。

- (3) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x+2)$ で割った余りは -4

$(x+3)$ で割った余りは -14

$(x-3)$ で割った余りは -14

となります。この $P(x)$ を $(x+2)(x+3)(x-3)$ で割った余りを求めなさい。

- (4) ある整式 $P(x)$ があり、これを

$(x-4)$ で割った余りは -12

$(x-5)$ で割った余りは -8

$(x-8)$ で割った余りは 16

となります。この $P(x)$ を $(x-4)(x-5)(x-8)$ で割った余りを求めなさい。